



第 41 号
2018.10

特集 あまの協働

協働を実践している
市民活動団体をご紹介します！

あま市母子寡婦福祉会

「たんぽぽ学習支援」



サポーターは親身になって話を聞いてくれます



入口の看板がお出迎え



担当サポーターの目印☆

あま市母子寡婦福祉会は

こんな団体

あま市母子寡婦福祉会(通称たんぽぽ親子会)は市内の母子家庭の母及び寡婦で構成されている組織で、現在は会員 52 名とその子ども合わせて 108 名で活動しています。

活動は会員向けの交流会や研修会を行い、また、会員に役立つ情報の収集・発信、地域で行われる行事やボランティア活動にも積極的に参加しています。

ひとり親家庭の子どもたちの 学習をサポート

たんぽぽ学習支援は、あま市子育て支援課より受託しています。「あま市母子寡婦福祉会」の通称「たんぽぽ親子会」から命名し、ひとり親家庭の中学生対象に学習支援を行っています。現在、毎週月曜日の 18 時から 20 時まで、甚目寺会館の 2 階大研修室で開かれ、約 30 名の中学生が通っています。

中学生 2～3 人にひとりの学習サポーターがついて、熱心に、きめ細かな指導をしています。サポーターは現役の大学生のお兄さん、お姉さんから、塾講師や教師経験者など様々です。

勉強だけじゃない？

生徒とサポーターの間では勉強だけではなく部活や趣味の話も交わされ、子どもたちにとっては心やすらぐ居場所にもなっています。

また、スタッフがひとり親で子育てしてきた経験を活かし、保護者の相談にも乗っています。

学習サポーター募集

子どもが好きな方、学習支援に関心のある方、スタッフになりませんか？

内 容：ひとり親家庭の子ども(中学生)を対象とした生活・学習支援

応募資格：資格、経験は問いません。

謝 金：1 回 3,000 円＋交通費(上限 700 円)

日 時：毎週月曜日 17:30～21:00

場 所：甚目寺会館 2 階大研修室

連絡先：たんぽぽ学習支援事務局 担当 武舎 むしや

080-4522-9916

市民活動レポート

2018年7月～9月

あまテラススタッフが
各団体の活動の様子をレポート！
ホームページや SNS でも
紹介しています。そっちも見てね

7/29 伊福夏祭 2018

7月29日（日）、伊福小学校において「伊福夏祭2018」が行われました。「子どもたちが楽しみにしていたので、何としても開催したかったんです」と、話してくれたスタッフさん。

台風のため翌日開催となりましたが、大勢の住民が集まり大盛況でした。盆踊り、模擬店、お楽しみ抽選会。日ごろから練習に励んでいる「神楽太鼓・笛」のメンバーによる演奏。皆さんの熱いパワーと笑顔あふれた伊福の夏の宵でした。



夏の夜の熱い思い出



続けることの素晴らしさ

8/14 ラジオ体操の会10万人達成

8月14日（火）、この日103名の方が参加した「甚目寺観音ラジオ体操の会」さん主催のラジオ体操。ついに10万人を達成しました！おめでとうございます！

平成26年7月22日から始まり、雨天以外は開催してきたそうです。初めの頃の参加者は20人くらいのこともあったそうですが、今では、100人を超える日もあるほど活発に行われています。住民の健康増進のため、仲間作りのため、今後も益々発展されることをお祈りします。

8/25 あまテラス主催

「みつけよう！ボランティア講座」

8月25日（土）、あまテラス主催講座「みつけよう！ボランティア講座」が行われました。

中学生、大学生、中高年と幅広い年代の方が参加された今回の講座。ボランティアの経験や思いもそれぞれ、まず自分でできそうなことの一步を踏み出すところからでOK。巷で話題の「すご腕ボランティア！」であるべきでもなく、自分の身近なところから、お気楽にはじめてみてはいかがでしょう♡そのような提案に皆さん、熱心に耳を傾けていました。



9/1 第4回 登録団体交流会

9月1日(土)、第4回登録団体交流会を開催しました。今回のテーマは「つながりづくり」。

「あま市がこんなまちになったらいいな」をテーマに、1団体、個人ではできなくても、複数の団体や個人がつながることで、どうすればみんなが住みよいまちにできるかを考えてもらいました。

団体さん同士、また行政と、企業と、課題解決のためにコラボしてできることはないかと、各グループで活発な話し合いがされ、多くの意見が出ました。あま市の協働のまちづくりを、市民活動センターも皆さんと一緒にすすめていけたらと考えています。



みんなで大きな輪になろう

9/2 認知症サポーター養成講座開催

9月2日(日)、金岩コミュニティ主催の認知症サポーター養成講座が、美和こども園において開催されました。タイトルは「認知症なんてこわくないわ」。あま市キャラバンメイトで介護福祉士の北野まり子さんを講師にお迎えしての今回の講座。ご自身の介護体験をもとにしたお話に、参加者の皆さんは大変関心のある様子でした。

普段から地域の人が挨拶や声掛けをしてつながりを持つことが、いざという時、必ず役に立つとのことでした。



認知症なんてこわくないわ

☆ボランティアさん☆ 新鮮で楽しかった体験！

昨年、あまテラスカフェのオープン時、メニューやチラシに載せるイラストをパソコンで制作してくれた大学生の加藤晴香さん。幼い頃から絵を描くことが大好きで、大学では、マンガコースを専攻しているそうです。マンガやイラストを活かすボランティアをしたい！と考えるようになったそうですが、なかなか見つからず・・・。

そんな時、学校のボランティア募集であまテラスカフェのことを知り、やってみたいと思ったそうです。いざやってみると、依頼されたのはお寺やお面のイラスト。難しかったけれど、とても新鮮で楽しかったそうです。

「社会人になっても大好きなマンガは続けていきます。又、機会があれば、絵を活かしたボランティア活動をしたい」と嬉しそうに話してくれました。

加藤さんが描いてくれたイラストは、あまテラスカフェのHP (<https://www.amaterrace-cafe.com/>) で《あまブレンド》をクリックすると見るができますよ。



お役立ち 市民活動情報局



第4回 有償ボランティア

ボランティアに参加したときに、謝礼金や交通費が支給される有償ボランティアがあります。

今回、1面で紹介した「たんぽぽ学習支援」のサポーターは有償ボランティアで、謝金と交通費が支払われます。

ボランティアという言葉はもともと「volunteer」という英単語であり、それは「志願者、自発的」という意味で、「無償である」という意味は含んでいません。

あくまで、ボランティアは有償、無償にかかわらず、自主的な活動であるため自己責任が問われます。その分「ありがとう」と言われる喜びを味わったり、新しい仲間や友人が増えたり、地域のつながりができたりと眼に見えない財産が貯えられます。

あまテラス主催「コミュニケーション・スキルアップ講座」のお知らせ

日時 10月20日(土)

10:00~12:00

会場 あま市市民活動センター

講師 原 絹代氏

定員 20名(どなたでも参加できます)

参加費 無料

《 内 容 》

市民活動、ボランティア、地域活動、趣味など、仲間と笑顔で活動したい。でも、ストレスは大敵ですよ。楽しみながらチーム力を発揮できる「実践的コミュニケーションのコツ」が学べます。

登録団体さんの 情報をお寄せください！

あまテラスでは、ホームページやSNS、メールマガジンで、市民活動センターからのお知らせの他、登録団体の活動の様子やお役立ち情報を紹介しています。

また、エフエムななみの番組「市民活動センターからのお知らせ」でも、情報発信しています。登録団体さんで、皆さんにお知らせしたい情報がありましたら、ぜひ、あまテラスまでお寄せください。広報のお手伝いをさせていただきます。



今年の夏は、猛暑で、とても暑かったですね。それが過ぎ、安心していたら、台風地震(泣)自然の猛威は、本当に恐ろしいですね。台風がきてから天候が不安定。楽しみにしていた子供の体育祭が延期とやきもき続きでしたが、無事終了。応援で頑張っている姿に感動した母でした。

by みっしー



あまテラススタッフの つぶやき



スポーツの秋、読書の秋、食欲の秋といろんな秋がありますが、みなさんは何の秋をお迎えですか？この時季になると、今年は何の秋にしようかと考えます。最近運動不足だし、本もあまり読んでないし、食欲はいつもあるし。そうこうしているうちに、いつも秋が過ぎてしまいます。

by 山ちゃん

発行:あま市市民活動センター あまテラス

所在地: あま市七宝町遠島十坪 119-2 七宝産業会館
1F

TEL: 052-445-1900 FAX: 052-445-2030

Mail: info@ama-shiminkatsudo.jp

開館時間: 9時~17時

閉館日: 毎週月曜、祝日の翌日 年末年始

あまテラスに関するお問い合わせなど、お気軽にお寄せください。ホームページでは、日々、あま市の市民活動の最新情報をお届けしております。「あま市市民活動センター」で検索してみてください！

イベント、講座の最新情報はホームページで発信中！

URL <http://www.ama-shiminkatsudo.jp/>

